

令和5年度 高等部 1年 (II 課程A類型①②グループ) 外国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	高等部1年 II 課程A類型 ①グループ8名、②グループ10名		プリント教材等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外国語との違いに気づくとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり、外国語の文字をなぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。(高1段階) (学・人)外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(高1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 英語の音声や文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階:英語の特徴ア(ア)⑦) (思判表力)身近で簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句や表現などを用いて伝え合うことができる。(高1段階:イ(ア)) (学・人)言語活動を通して、主体的にコミュニケーションを図ることができる。(高1段階)	(知・技) 英語の音声や文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。 (思・判・表) 学んだ英語表現を用いて自分に関することを伝えようとしている。 (主学) 場面に即した簡単な質問をしようすることができる。 評価資料: 授業プリント(振り返りシート)、提出物、活動の様子	単元1: あいさつ Greeting ・自己紹介	・初めて会った時や日常のあいさつを確認する。 ・定型文を用いて自己紹介カードを作成し、交換をしながら自己紹介のやり取りをする。(名前、出身中学校名など) ・他者の自己紹介を聞く。
				単元2: 数 Numbers	・数字の読み方(1~20)や数を尋ねる表現 “How many ~?” に慣れる。 ・ビンゴ活動で数を聞いたり伝えたりする。 ・インタビューゲームを通して数を尋ねる。
				単元3: 家族 Family	・絵カードを活用し、家族メンバーの表現に親しむ。 ・絵を用いて、“This is ~” の表現を使い家族を紹介をする。
				単元4: 色 Colors	・折り紙を使ったビンゴ活動などで色表現を理解する。 ・ “I like ~. / I don't like ~.” の表現を用いて自分の好きな色を伝える。
2 学期	14	(知及技) 英語の音声や文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階:英語の特徴ア(ア)⑦) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句や表現などを用いて伝え合うことができる。(高1段階:イ(ア)) (学・人) 外国の行事について知り、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。(高1段階)	(知・技) 形や食べ物、文化等に関する語句や会話文を読み、聞きして、その意味や内容を理解している。 (思・判・表) 簡単な語句や基本表現を真似て発音したり、自分に関することを書いたり、表現しようとしている。 (主学) 外国語を使おうとしたり、外国と自国の文化の違いをを理解しようとしている。 評価資料: 授業プリント(振り返りシート)、提出物、活動の様子	単元5: 夏休みについて Summer Vacation	・定型文を参考に、簡単な語句を使って夏休みに行った場所や見たものなどについて発表する。 ・夏に関する簡単な単語に慣れる。
				単元6: 形 What shape is this?	・曲や動画で形の表現を確認したり、絵カードを活用して表現に慣れる。 ・形の表現を聞いて理解する。 ・形を問う質問をする。
				単元7: オータムフェスティバル Autumn Festival	・外国で行われているハロウィンの様子を知り、外国の行事の様子と日本の行事のの違いを学ぶ。 ・ハロウィンに関する語句や表現に触れる。
				単元8: 食べもの What would you like?	・歌やチャッツなどを使い、食べ物に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ・ “I want to eat / drink/ have~.” の表現を使い、食べたいものや飲みたいものを伝える。 ・ “What would you like?” “I'd like ~.” などの丁寧な表現に慣れる。 ・外国から来る食べ物や、英語と日本語の違いについて考える。
				単元9: ホリデイシーズン Holiday Season	・外国の年末年始の過ごし方を知り、クリスマスカードづくりを行う。 ・メッセージの意味を理解しながら文字を綴る。
3 学期	9	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの動きがあることに気付くこと。(高1段階:英語の特徴ア(ア)⑧) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。(高1段階:イ(イ)) (学・人) 外国の行事について知り、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。(高1段階)	(知・技) 新年や干支等をはじめ、各単元で学ぶ語句や会話文を読み、聞きして、その意味や内容を理解している。 (思・判・表) 簡単な語句や基本表現を真似て発音したり、感謝の気持ちを書き綴ろうとしている。 (主学) 外国語を使おうとしたり、外国の文化の理解を深めようとしている。 評価資料: 授業プリント(振り返りシート)、提出物、活動の様子	単元10: ハッピーニューイヤー Happy New Year ・動物	・外国の新年の挨拶や、過ごし方について学ぶ。 ・新年の干支 (Zodiac animals) や動物について、絵カードやクイズを通して知る。 ・ “What is this year's eto?” の質問に、“It is ~” の表現を使って答える。 ・年号の伝え方を知り、理解する。
				単元11: バレンタインデー Valentine's day	・クイズを通して、外国のバレンタインデーの過ごし方について知る。 ・バレンタインデーに関する語句や表現を学ぶ。
				単元12: 1年間のまとめ	・既習語句・表現のふりかえり ・ Thank you cardを作成し、友人やお世話になった方へ感謝の気持ちを表す。 ・送る相手に適した表現を知る。
留意点 引継ぎ等	※指導内容(思判表力)のウ①言語活動に関する事項の(ア)~(オ) (五つの領域)に関しては、全単元を通して取り組む。				

令和5年度 高等部 1年 (II課程A類型③④グループ) 外国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	高等部1年 A類型③グループ7名、④グループ6名		プリント教材等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外国語との違いに気づくとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり、外国語の文字をなぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。(高1段階) (学・人)外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階：英語の特徴ア)㉞ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句や表現などを用いて伝え合うことができる。(高1段階：イ(ア)) (学・人) 言語活動を通して、相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。(高1段階)	(知・技) 英語の音声を聞いて発音の練習をしたり、意味を考えながら丁寧に綴りをなぞったりすることができる。 (思・判・表) 学んだ表現を用いて自分に関することを伝えようとしている。 (主学) 場面に即した簡単な質問に答えようとしていたり、他者の発言に関心を持って聞こうとすることができる。	単元1：あいさつ Greeting ・自己紹介	・初めて会った時や日常の挨拶を確認する。 ・定型文を用いて自己紹介文を作り、発表する。(名前、学校名など) ・他者の自己紹介を聞く。
				単元2：数 Numbers	・数字の読み方(1～10)や数を尋ねる表現 “How many ~?” に慣れる。 ・ビンゴ活動で数を聞いたり伝えたりする。 ・インタビューゲームを通して数を尋ねる。
				単元3：家族 Family	・絵カードを活用し、家族メンバーの表現に親しむ。 ・絵を用いて、“This is ~” の表現を使い家族を紹介をする。
				単元4：色 Colors	・折り紙を使ったビンゴ活動などで色表現に親しむ。 ・“I like ~. / I don't like ~.” の表現を用いて自分の好きな色を伝える。
2 学期	14	(知及技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階：英語の特徴ア)㉞ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句や表現などを用いて伝え合うことができる。(高1段階：イ(ア)) (学・人) 外国の行事について知り、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。(高1段階)	(知・技) 形や食べ物、文化等に関する語句や会話文を読み、聞きして、その意味や内容を理解している。 (思・判・表) 簡単な語句や基本表現を真似て発音したり、綴りをなぞり書きしたりして、自分のことについて表現をしようとしている。 (主学) 外国語を使おうとしたり、外国と自国の文化の違いを理解しようとしている。 評価資料：授業プリント(振り返りシート)、提出物、活動の様子	単元5：夏休みについて Summer Vacation	・定型文を参考に、簡単な語句を使って夏休みに行った場所や見たものなどについて発表する。 ・夏に関する簡単な単語に慣れる。
				単元6：形 What shape is this?	・曲や動画で形の表現を確認したり、絵カードを活用して表現に慣れる。 ・形の表現を聞いて理解する。
				単元7：オータムフェスティバル Autumn Festival	・外国で行われているハロウィンの様子を知り、外国の行事と日本の行事の様子の違いを学ぶ。 ・ハロウィンに関する語句や表現に触れる。
				単元8：食べもの What would you like?	・歌やチャンツなどを使い、食べ物に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ・“I want to eat / drink/ have~.” の表現を使い、食べたいものや飲みたいものを伝える。 ・外国から来る食べ物や、英語と日本語の違いについて考える。
単元9：ホリデイシーズン Holiday Season	・外国の年末年始の過ごし方を知り、クリスマスカードづくりを行う。				
3 学期	9	(知及技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階：英語の特徴ア)㉞ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。(高1段階：イ(イ)) (学・人) 外国の行事について知り、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。(高1段階)	(知・技) 新年や干支等をはじめ、各単元で学ぶ語句や会話文を読み、聞きして、その意味や内容を理解している。 (思・判・表) 簡単な語句や基本表現を真似て発音したり、感謝の気持ちの表現を写し書きしている。 (主学) 外国語を使おうとしたり、外国の文化の理解を深めようとしている。 評価資料：授業プリント(振り返りシート)、提出物、活動の様子	単元10：ハッピーニューイヤー Happy New Year	・外国の新年の挨拶や、過ごし方について学ぶ。 ・新年の干支 (Zodiac animals)や動物について、絵カードやクイズを通して知る。 ・“What is this year's eto?” の質問を理解し、答える。 ・年号の伝え方を知る。
				単元11：バレンタインデー Valentine's day	・クイズを通して、外国のバレンタインデーの過ごし方について知る。 ・バレンタインデーに関する語句や表現を学ぶ。
				単元12：1年間のまとめ	・既習語句・表現のふりかえり ・Thank you cardを作成し、友人やお世話になった方へ感謝の気持ちを表す。
留意点 引継ぎ等	※指導内容(思判表力)のウ①言語活動に関する事項の(ア)～(オ) (五つの領域)に関しては、全単元を通して取り組む。				

令和5年度 高等部 1年(Ⅱ課程B類型) 外国語科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	高等部1年 Ⅱ課程B類型 9名		プリント教材等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外国語との違いに気づくとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり、外国語の文字をなぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。(高1段階) (学・人) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(高1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階：英語の特徴ア(ア)②) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句や表現などを用いて伝え合うことができる。(高1段階：イ(ア)) (学・人) 言語活動を通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。(高1段階)	(知・技) ①音声を模倣して発音したり、単語の意味を認識しながら文字をなぞったりすることができる。英語を聞いて、その内容を選択することができる。②英語を聞いて、対象物や教師の動作に注目することができる。(思・判・表) ①場面に応じたあいさつができる。自分の希望するものを選ぶなどの意思表示ができる。②教師の声掛けに対して、発音や表情の変化に反応しようとしている。 (主学) ①質問に対して応答しようとしたり、他の生徒の答えに関心を持って聞く様子がある。②発音したり、手をたたいたりするなど、期待や要求の表情が見られる。 評価資料：活動の様子	自己紹介、あいさつ 天気 家族 数 方向 名詞 (学校にあるもの)	自己紹介 ・呼名に応じよう。 ・名前のつづりを確認しよう。 あいさつ ・“How are you?”に答えよう。 ・ジェスチャーも使ってみよう。 天気 ・“How is the weather today?”に答えよう。 学校にある名詞 ・教室や学校にある英語を聞いてみよう。 数を数えよう ・1 to 5 (7-10) 家族の名称 ・Finger Family, Mother's(Father's day) ○英語の歌のリズムを通して、それぞれの単元を指導する。 ○英語が書かれたカードを用いたマッチングやめりえ等を通して、身近な語彙の定着を図る。
2 学期	14	(知及技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高1段階：英語の特徴ア(ア)②) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句や表現などを用いて伝え合うことができる。(高1段階：イ(ア)) (学・人) 外国の行事について知り、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。(高1段階)	(知・技) ①音声を模倣して発音したり、単語の意味を認識しながら文字をなぞったりすることができる。英語を聞いて、その内容を選択することができる。②英語を聞いて、対象物や教師の動作に注目する。(思・判・表) ①場面に応じたあいさつができる。自分の希望するもの選ぶ、などの意思表示ができる。②教師の声掛けに対して、発音や表情の変化で反応しようとしている。 (主学) ①質問に対して応答しようとしたり、他の生徒の答えに関心を持って聞く様子がある。②発音したり、手をたたいたりするなど、期待や要求の表情が見られる。 評価資料：活動の様子	食べ物 ハロウィン 色、形 名詞 (家にあるもの) クリスマス	あいさつ ・自分(他者)の名前を伝えよう。 ・呼名に応じよう。 ・“How are you?”に答えよう。 ・ジェスチャーも使ってみよう。 天気 ・“How is the weather today?”に答えよう。 色、形 ・“What is your favorite color?”に答えよう。 家にある名詞 ・家にある英語を聞いてみよう。 食べ物 ・“What is your favorite food?”に答えよう。 校外学習の英語 ・乗り物やお店、施設の名前 他 異文化理解 (ハロウィン、クリスマス) ○英語の歌のリズムを通して、それぞれの単元を指導する。 ○英語が書かれたカードを用いたマッチングやめりえ等を通して、身近な語彙の定着を図る。
3 学期	9	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くこと。(高1段階：英語の特徴ア(ア)④) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。(高1段階：イ(イ)) (学・人) 外国の行事について知り、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。(高1段階)	(知・技) ①音声を模倣して発音したり、単語の意味を認識しながら文字をなぞったりすることができる。英語を聞いて、その内容を選択することができる。②英語を聞いて、対象物や教師の動作に注目する。(思・判・表) ①場面に応じたあいさつができる。自分の希望するもの選ぶ、などの意思表示ができる。②教師の声掛けに対して、発音や表情の変化で反応しようとしている。 (主学) ①質問に対して応答しようとしたり、他の生徒の答えに関心を持って聞く様子がある。②発音したり、手をたたいたりするなど、期待や要求の表情が見られる。 評価資料：活動の様子	ハッピーニューイヤー 動物(干支) バレンタインズデー 1年間のまとめ	お正月の英語 ・新年のあいさつ ・お正月の英語(名詞) ・今年の干支や、動物を英語で言ってみよう。 福笑いをしよう ・Facial parts(顔の名詞) ・Up, down(上下) バレンタインデーの英語(名詞) 感謝の気持ちを伝えよう。 別れのことばを伝えよう。 ○英語の歌のリズムを通して、それぞれの単元を指導する。 ○英語が書かれたカードを用いたマッチングやめりえ等を通して、身近な語彙の定着を図る。
留意点 引継ぎ等		※単元及び学習内容については、生徒の興味関心や学校行事などに応じて順序を入れ替えたり、組み合わせたりするなど工夫する。 ※指導内容(思判表力)のウ①言語活動に関する事項の(ア)～(オ)(五つの領域)に関しては、全単元を通して取り組む。			